

道

2020年2月1日
(第53号)

ぶどうの家 BRANCH



我がケアマネ事業所の「管理者」のことを話そう。看護師資格を持つ主任ケアマネ・Nさん。昨年三月「真備福祉介護相談所ぶどうのつる」開設で、僕は一緒にスタッフになった。彼女と非常勤の僕、二人だけの職場だ。▼事務所がある建物「ぶどうの家 BRANCH」は被災した地域にあって、その交流スペースは、地域の方やケア関係者、その他、多くの人たちが集う場となっている。私たちはケアマネ業務のほか地域活動などにも関わる。いろんな出会いがある。▼高齢の両親と住むNさんの自宅も被災(全壊)し、2階ベランダからボートで救出された。その家に水が押し寄せてきたのは、最初の堤防決壊から6〜7時間ほど過ぎていて、なぜ早く避難しなかったのか悔やんだ。昨年五月、みなし仮設住宅から再建した自宅にやっと戻ってこれた。▼さて、地域行事などで酒が入る時、酔った僕は、飲まないNさんの運転する車で送られる。田舎での移動は車しかない。仕事でも様々な依頼や業務に笑顔で対応しているNさん。頼もしい。つい甘えてしまう。怖い顔の彼女を見たことがない。それでいて、芯は強そう。そのうち、ぎゃふんと言わされる日が来るかもしれない。きょうはお孫さんの参観日で菩薩様みたいに微笑んでいるのか。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>



遠田
棕の木

林道也

